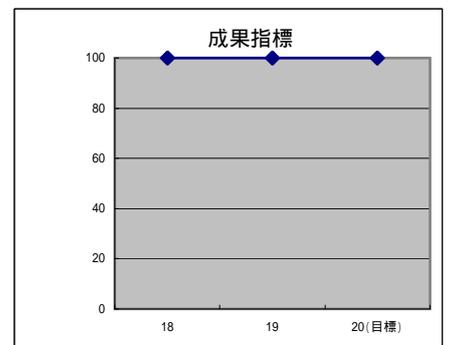
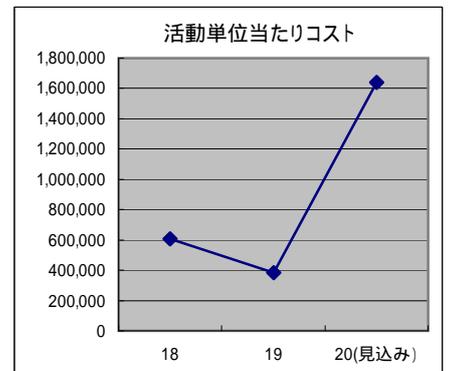


事務事業名		農空間整備事業		予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	4	魅力ある地域社会を拓く活力あるまち		款	6	農林水産業費
	施策(節)	6	都市農業		項	1	農業費
	施策の方向	(2)	農業生産基盤の強化		目	5	農地費
関連する計画等					事業	51	土地改良(臨時)
				作成部署	生活環境部産業振興課		
				連絡先	072 958 1111 内線 2791		

事業の目的  
 対象(誰を・何を)  
 農空間で農作物を栽培している農業従事者及び農業用施設  
 意図(どういう状態にしたいのか)  
 効率よく良質な作物を生産できる環境づくりを行う。  
 事業の内容  
 一般土地改良事業・・・市単事業(委託業務・工事・修繕) 具体的には水路改修・ため池の防護柵の設置等  
 一般土地改良事業・・・府営事業(地元調整等) H19実施なし。  
 各種団体事務事業(大阪府土地改良事業団体連合会、大阪府ため池総合整備推進協議会等)  
 その他、農空間整備事業に関する事務

根拠法令等	土地改良法		
事業開始時期	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 34 年 月開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない	終了年度	平成 年度
事業開始時からの状況変化	農業用施設の整備要望については国庫補助事業、市単独費事業で対応可能であるが、整備規模から市単独事業が年々増加している。		
市民や議会の要望	受益者の高齢化や収入源の減少などの社会情勢の変化から、管理団体(水利組合など)では対応しきれないケースが増加し行政への要望が増加している。		
実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )		
委託先	<input type="checkbox"/> 外郭団体委託	名称	委託内容
	<input type="checkbox"/> 民間委託		

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	8,881	4,127	18,749
人件費【2】	(千円)	3,888	3,888	5,820
職員数	正規職員	0.42 人	0.42 人	0.65 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.20 人	0.20 人	0.20 人
	超過勤務(参考)	(時間) 91.75 時間	47.50 時間	50.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】	(千円)	12,769	8,015	24,569
財源内訳	国費	(千円)		
	府費	(千円)		
	市債	(千円)		
	その他(手数料・使用料等)	(千円)		
	一般財源	(千円)	12,769	8,015
活動指標(事業の活動実績)【B】	単位	18年度	19年度	20年度(目標)
工事实施件数	箇所	21	21	15
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		608,048 円	381,667 円	1,637,933 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		106 円	67 円	205 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	計画工事数に対する整備実施率(%)	式) 実施件数 ÷ 計画件数 × 100	計画により整備実施	100	100
	式)			達成率(%)	
				100.0%	
				達成率(%)	

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
										有	農業用施設の適正な維持は、農業生産基盤の強化に不可欠である。

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	放流同意金廃止などの収入の減少や構成員の高齢化といった地元水利組合を取り巻く社会情勢の変化から、地元だけによる農業用施設の維持管理が困難な状況となっている。安定した農業生産を確保するためには、市単独でも最小限の農空間整備は実施すべきである。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	工事の設計や積算は公共事業の基準に基づいて行っている。要望件数は年々増加しており適正に事業を推進するためには、予算や人員の確保は重要である。受益者分担金については市の条例および内規に基づき徴収しているが、社会情勢の変化に伴う見直しは今後の課題である。
	受益者負担の割合は適当である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施設管理者が対応できない農業用施設の改修について、その要望を受け実施している事業であり、農業生産の確保・向上のためには、必要不可欠であり有効性が高い。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施設管理者の要望に基づき事業実施しているため、施設管理者及び地域住民の事業協力も得られている。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地元要望を受け、工事計画を立て事業展開を行っている。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了					
	評価の理由	<p>近隣住民と農業従事者との共存・共生という観点から施設管理者と協議を行い、計画的に事業を実施している。また、施設管理者と市が協働で施設のメンテナンスや生産向上に向けた取組みを行っており、安定した農業経営には必要不可欠な事業である。</p> <p>今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)</p> <p>今後は、受益地の減少と管理団体の組織力低下が予想され、市施行への要望が増加すると思われる。受益者負担の見直しなど社会情勢の変化に応じた新たな施策を検討する。</p>					